

# QTnet光回線ご利用ガイドブック

— QTnet光ファイバーケーブル導入にあたってご協力いただきたいこと —



お問合せ

**QTnet**

法人営業部

TEL **092-981-7577**

受付時間／平日 9:00～17:50

Mail [info\\_qtpro@qtnet.co.jp](mailto:info_qtpro@qtnet.co.jp)

URL <https://www.qtpro.jp/>

きらきら、つながる。

**QTnet**



# QTnet 光回線ご利用までの流れ

## 法人さま向け光回線の構築には、標準的な工期として4か月程度をいただいております。

QTnetにて実施する工程は、すでに整備されている公共のインフラ(電気・ガス・水道)とは異なり、光ファイバーケーブルを敷設している電柱(架空)もしくはマンホール(地中)よりお客さまビル内まで新たに構築するため、設計・調査に約1か月、工事に約3か月をいただいております。

お客さまの作業

QTnetの作業

### 1 ご検討中の内容に関するご連絡

ご連絡いただきたい情報は以下のとおりです。

・通信回線サービスの種類 ・ご利用開始時期 ・ご住所(ビル名)

ご連絡は QTnet法人営業部 092-981-7577 へ

導入工事まで  
専用スタッフが  
対応いたします。



### 2 ご利用開始までの期間確認を行います

局舎内設備や局舎からお客さまビルまでの光ルート  
の設計をします。



#### 2-1 宅内調査 P3へ

お客さま敷地内やビル内の光ルート調査を行います。  
お客さまによる工事(配管・壁の穴あけなど)の有無も調査いたします。

⚠ ビル管理会社へのご連絡、当日のお立ち会いなどご協力をお願いいたします。



#### 2-2 調査結果のご報告

ご利用開始までの工期や、宅内調査結果をご報告させていただきます。

⚠ お申込み前に、ビルの管理会社へ工事許可の取得をお願いいたします。



### 3 回線のお申込み

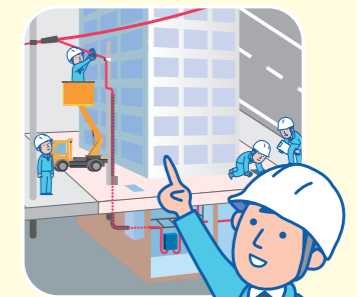
### 4 お客さまビルまでの光ファイバーケーブル工事を行います

ケーブル敷設ルートによっては以下の工事申請・許可にお時間をいただく場合がございます。



#### 4-1 お客さまによるビル内の光ルート工事 P5へ

ビル内に光ファイバーケーブルのルートがない場合に必要となる  
工事です(配管・壁の穴あけなど)



#### 4-2 光ファイバーケーブル導入工事 P9へ

ビルへ光ファイバーケーブル入線・ビル内の配線、開通工事を行います。

⚠ ビル管理会社へのご連絡、当日のお立ち会いなどご協力をお願いいたします。

ご利用開始

約1か月

約3か月



現在QTnet光回線をご利用中のお客さまへのお願い

事務所の新設・移転の際は、ご計画の段階でご連絡をお願いいたします。



### POINT

既設配管などを利用したビル外部からの引き込みや、ビル内部の配線ルートを確認します。ビル共用部にも入室させていただきますので、事前にビル管理会社さまへのご連絡をお願いします。

### 調査場所 1

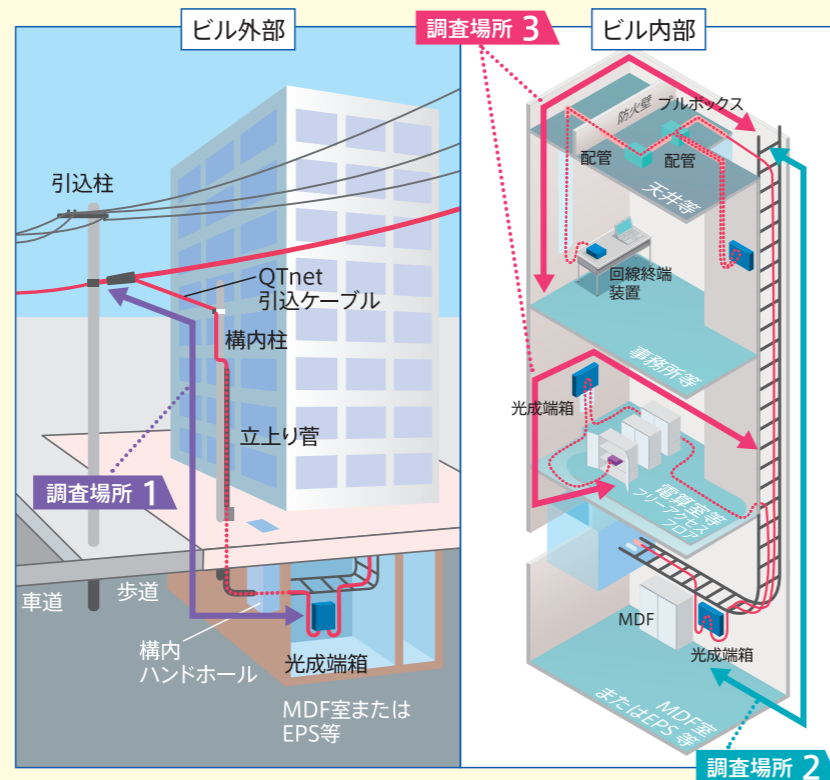
光ファイバーケーブルのビルへの引込方法を確認します。架空引込の場合は、電柱やビルの引込口、地中引込の場合は構内ハンドホールや地下階の引込口を調査します。

### 調査場所 2

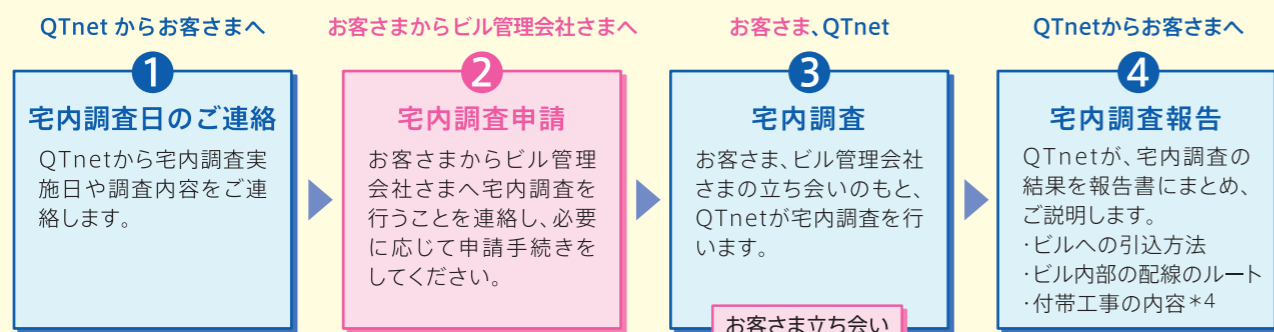
光ファイバーケーブルをお客さまフロアまで配線するルートを確認するため、共用部 (MDF室\*1やEPS室\*2など) を調査します。

### 調査場所 3

共用部からお客さまフロア内の回線終端装置\*3の設置場所までのルートを確認します。



### 宅内調査の流れ



**担当者が、お客さまをサポートします。お気軽にご相談ください。**

宅内調査は、光回線構築のための重要な作業となります。調査場所に立ち入りできるように、ビル管理会社さまとの調整をお願いします。

Check!



## お客さまにお願いしたいこと

### 事前をお願いします

#### ビル管理会社さまへの連絡・申請

- 作業届・入館届をビル管理会社さまに提出
- MDF室、EPS室などの開錠手続き
- ビルの制約事項の確認
  - ・宅内調査の時間帯の制限
  - ・共用部や専有部への入室条件
  - ・写真撮影可否

光ファイバーケーブルを導入するための宅内調査をするのですが…



ビル管理会社さま

#### 立会者さまのスケジュール調整

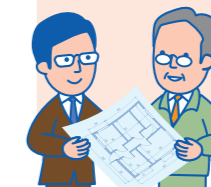
- お客さま側
  - ・オフィス内での回線終端装置の設置場所のわかる方
  - ・ラックがある場合は、ラック内の収容位置のわかる方
- ビル管理会社さま側
  - ・ビル設備のわかる方
  - ・ビル指定の工事会社さま (立ち会いが必要な場合)



○月○日の14時にお願いします

#### 各種図面の用意

- ビル全体の立面図
- ビル各フロアの平面図
- 回線終端装置設置フロアの図面
- 必要に応じてご手配ください
  - ・弱電(電話系)配線図、強電(電力系)配線図



各種図面は、ビル管理会社さまに相談し、当日までにご準備ください



### 当日をお願いします

#### 共用部などの開錠と宅内調査の立ち会い

- お客さま側
  - ・回線終端装置の設置場所がわかる方
- ビル管理会社さま側
  - ・調査対象のビル設備がわかる方



調査員

### ⚠ TROUBLE よくある事例

#### ✗ MDF室への入室を断られ、調査が中止に!

調査の際に入室するMDF室、各階EPS室などは、必ずお客さまからビル管理者さまへ、事前に関錠申請をさせていただきます。後日改めて宅内調査となり、開通日が遅れてしまいました。

調査の際に入室するMDF室、各階EPS室などは、必ずお客さまからビル管理者さまへ、事前に関錠申請をさせていただきます。

#### ✗ 立会者さまが調査内容を把握しておらず、再調査に!

調査内容を現場立会者さまが把握しておらず、ケーブル敷設ルートが確定できませんでした。後日再調査となり、開通日が遅れてしまいました。

立会者さまは、宅内調査実施に必要なお願い事項(事前・当日)をご理解の上、お立ち会いください。

\*1 MDF室 主配線盤 / 主配電盤: 外部に通じる通信回線をすべて収容する集線装置があるスペースです。MDF室からEPS室を通して各階に光ファイバーケーブルを配線します。 \*2 EPS室 各フロアにある通信回線を通すスペースです。 \*3 回線終端装置 光ファイバーケーブルの光信号とデジタル信号の変換を行う装置です。 \*4 付帯工事(お客さま手配) 既設配管を利用出来ない場合、光ファイバーケーブルを回線終端装置の設置場所まで配線するために配管や壁・天井などの穴開け工事です。付帯工事についてはP.5をご覧ください。

私たちが手配する工事もあるんですね

ビル管理会社さまに早目にご相談ください



お客さま

QTnet担当者

### POINT

光ファイバーケーブルをお客さまフロアまで引き込むための準備として、壁・天井などの穴開けや、配管設置などの工事をお願いします。

※すでに配管などが設置されており、既存設備を使用できる場合は、お客さま手配工事は必要ありません。  
※QTnetから工事会社をご紹介できる場合があります。ご相談ください。

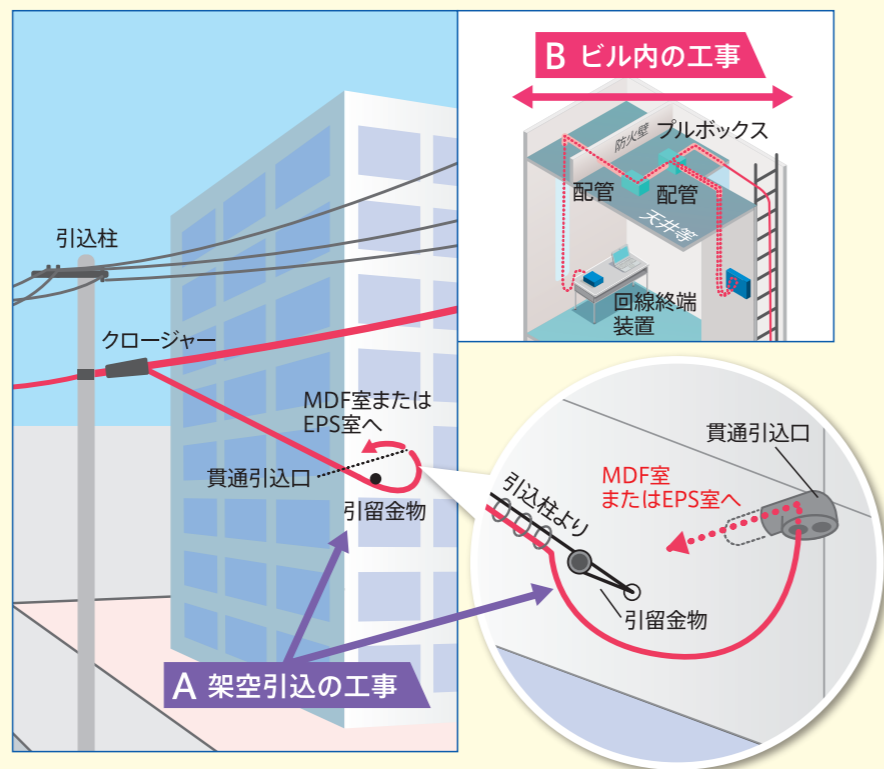
### 工事場所 A

架空引込の工事については、引込柱からビル内へ光ファイバーケーブルを引き込むために、外壁貫通や引留金物の設置などを行ってください。

### 工事場所 B

ビル内の工事については、光ファイバーケーブルを配線できるように、壁・天井などの穴開けや、配管の設置などを行ってください。

※P7.8のお客さま手配工事の概要をご参照ください。



### お客さま手配工事の流れ

お客さまの作業

お客さま

お客さまから QTnet へ

お客さま

1

#### 工事のご手配

ビル管理会社さまにご相談の上、必要な工事の手配をお願いします。

2

#### 工事完了予定日のご連絡

工事の施工スケジュールが確定しましたら、完了予定日をQTnetへご連絡ください。

3

#### 施工

必要な工事を光ファイバーケーブル導入工事予定日までに行ってください。



**不明なことはご相談ください! QTnet担当者がサポートいたします。**

必要なお客さま手配工事の内容は「宅内調査報告書」に記載しております。担当者の説明とあわせてご確認ください。

Check!



## お客さまにお願いしたいこと

お客さま手配工事は、光ファイバーケーブル導入前までをお願いします

### 工事の内容を確認

- 工事箇所や工事内容の確認
- 工事のスケジュール調整

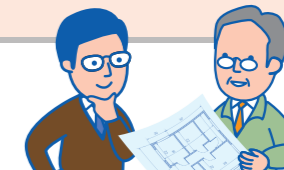
配管が準備できないと光ファイバーケーブルを配線できないんだね



宅内調査報告書

### ビル管理会社さまへの早めのご相談

- 配管やプルボックス新設に関するビル管理会社さまからの承諾  
・新設の場合は工事に時間を要しますのでお早目にご相談をお願いします
- 共用部にある既設配管はラック利用に関するビル管理者さまからの承諾



ビル管理会社さま

今ある配管を使えますよ

### QTnetから工事会社をご紹介できる場合があります

- QTnetでは、お客さま手配工事をお受けすることができません

光ファイバーケーブル配線に必要なお客さま導入工事



光ファイバーケーブル導入工事  
開通工事

### 工事の完了時期が確定したら、QTnetの担当者へ連絡

- 工事完了予定時期が分かり次第、導入工事の日程調整

〇月〇日に手配工事が完了します



### ⚠ TROUBLE よくある事例

**✗ お客さま手配工事が完了しておらず、光ファイバーケーブル導入工事が延期に!**

お客さま手配工事が完了していなかったため、光ファイバーケーブル導入工事ができず、開通日が大幅に遅れてしまいました。

光ファイバーケーブル導入工事までには、お客さま手配工事を完了してください。

**✗ ビル管理会社さまとの調整不足で工事が中止に!**

宅内調査の結果、お客さま手配工事はせず既にある配管を利用することとなりました。しかしビル管理会社さまに配管利用の承諾を得ていなかったため、光ファイバーケーブル導入工事当日に急遽中止を指示されました。

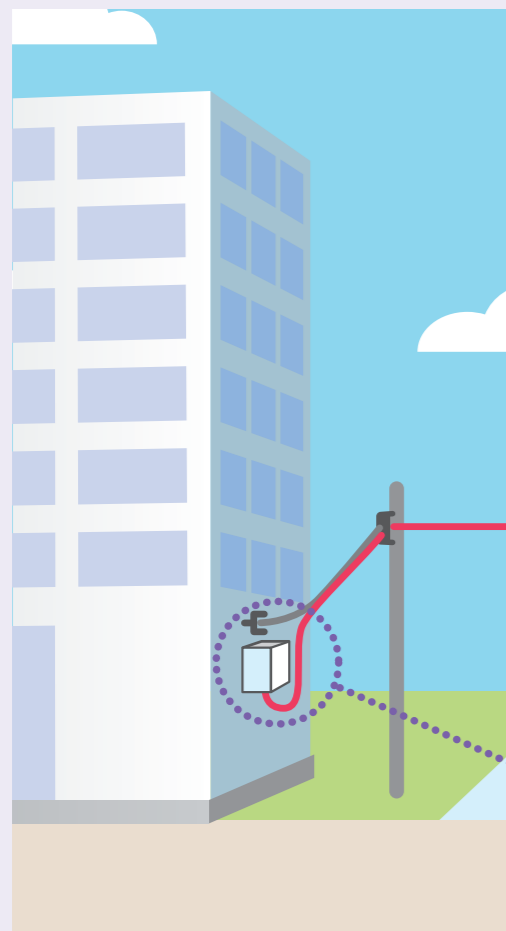
お客さま手配工事が無い場合でも、共用部に既にある設備を利用する場合は、必ずビル管理会社さまにご相談ください。

\*1 付帯工事 既設配管を利用出来ない場合、光ファイバーケーブルを回線終端装置の設置場所まで配線するための配管や壁・天井などの穴開け工事です。



## 参考：お客さま手配工事の概要

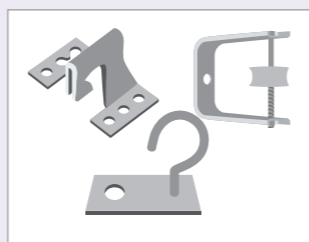
### 工事場所 A 架空引込工事



#### 引留金物の設置工事

ビル内へ光ファイバーケーブルを引き込む際に必要となるメッセージャーワイヤーを引き留めるための金物取り付け工事

※ビルに、引留金物がない場合は、新設をお願いします。

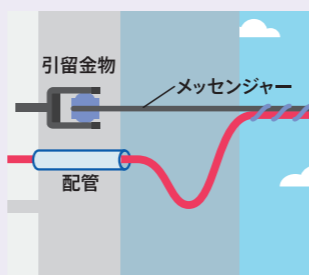


#### 外壁貫通工事

光ファイバーケーブルをビル内へ引き込むために外壁を貫通させる、配管を設置する工事(直径50mm程度の貫通工事)

※光ファイバーケーブル外径により穴開けサイズが異なります。

※大気汚染防止法による事前調査が必要です\*1。



#### プルボックスの設置工事

外壁貫通部の保護や引込み部のケーブル取り回しのためのプルボックスを取り付ける工事(縦300mm×横300mm×奥行き300mm以上のプルボックス)

### 工事場所 B ビル内の工事

#### 穴開け工事(壁、天井裏、床)

光ファイバーケーブルを配線するために、壁、天井裏、床などに穴を開ける工事(28φの配管が通る程度の穴開け)

※光ファイバーケーブル外径(配管サイズ)によって穴開けサイズが異なります。

※大気汚染防止法による事前調査が必要です\*1。

#### 配管工事

光ファイバーケーブルを配線するためのルート確保やケーブル保護のためにPF管などを設置する工事(28φの程度の配管)

※光ファイバーケーブル外径によって配管サイズが異なります。

※配管には一般的にCD管、PF管などが使用されます。

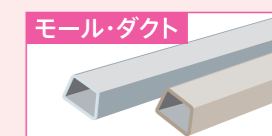
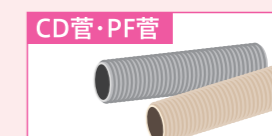
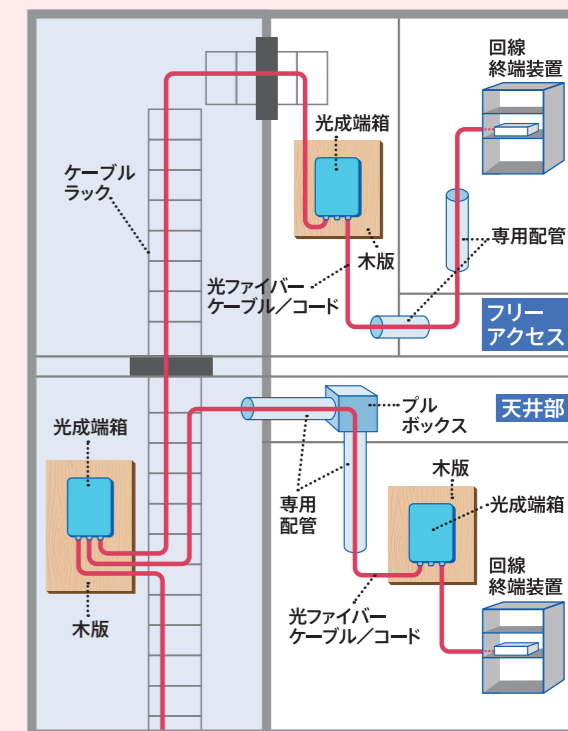
#### 木板の設置

光成端箱を設置するための木板を設置してください。(W400×H400mm以上)

※設置する光成端箱・光配線箱の種類によってサイズが異なります。

#### モール、ダクトの設置

フロア内の壁などに光ファイバーケーブルを配線する際に、ケーブルを保護するためのモール、ダクトを設置してください。



\*1 大気汚染防止法により、工事を行う前に石綿含有建材が使用されていないか確認する必要があります。詳しくは厚生労働省のHPでご確認ください。

## 参考：QTnet 設備の概要

### 光ファイバーケーブル仕様

光心線数	ケーブル外径 [mm]	許容屈曲半径 [mm]	概算重量 [kg/km]
8(ドロップ)	2×6	60	25
24	10	100	95
48	11	110	125
100	13.5	135	165

### 光成端箱仕様

種類	高さ [mm]	幅 [mm]	奥行 [mm]	重量 [kg]	必要スペース (ケーブル余長含む) [mm]
100心用	320	280	110	3	600×600
20心用	180	160	40	0.3	
BBIQ用	180	125	35	0.5	

※「必要スペース」の木板のご用意をお願いいたします。光インターネット光成端箱を2個設置するために必要なスペースとなります。スペース屈曲半径も考慮したケーブル余長も含んでおります。

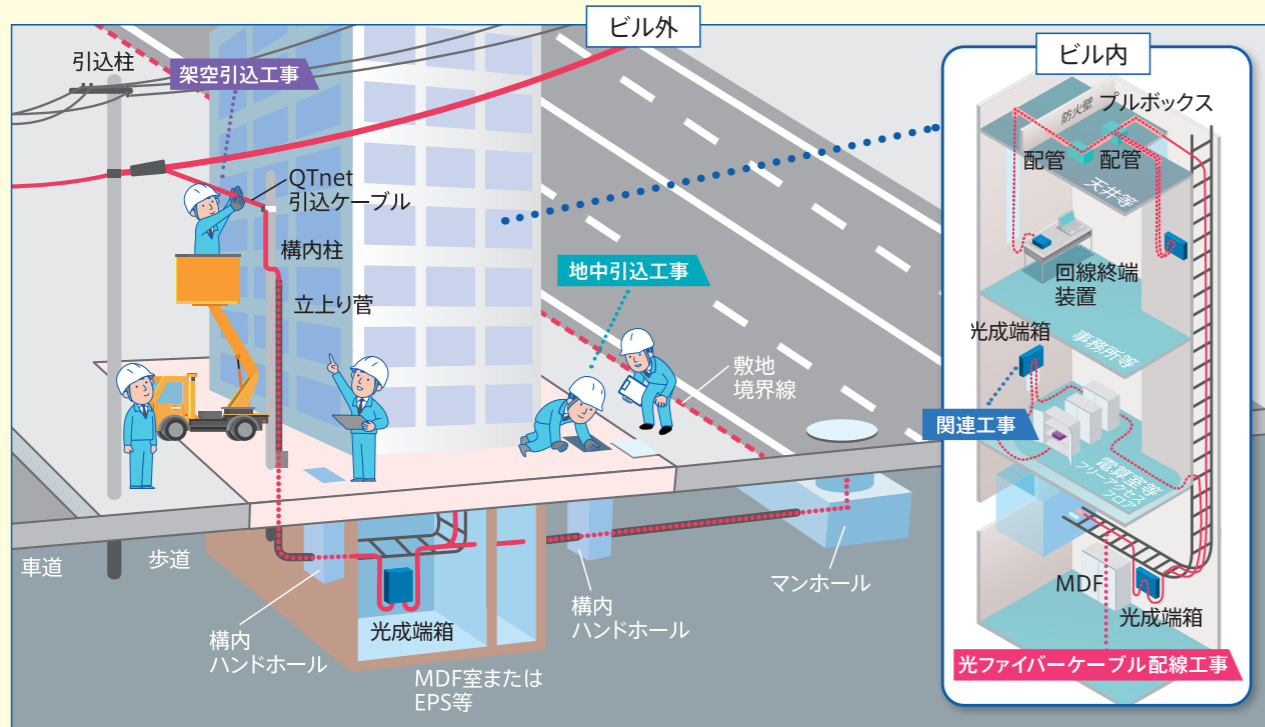
「BBIQ」の提供を考慮し、木板内には、光ファイバーケーブルの許容

### 回線終端装置仕様

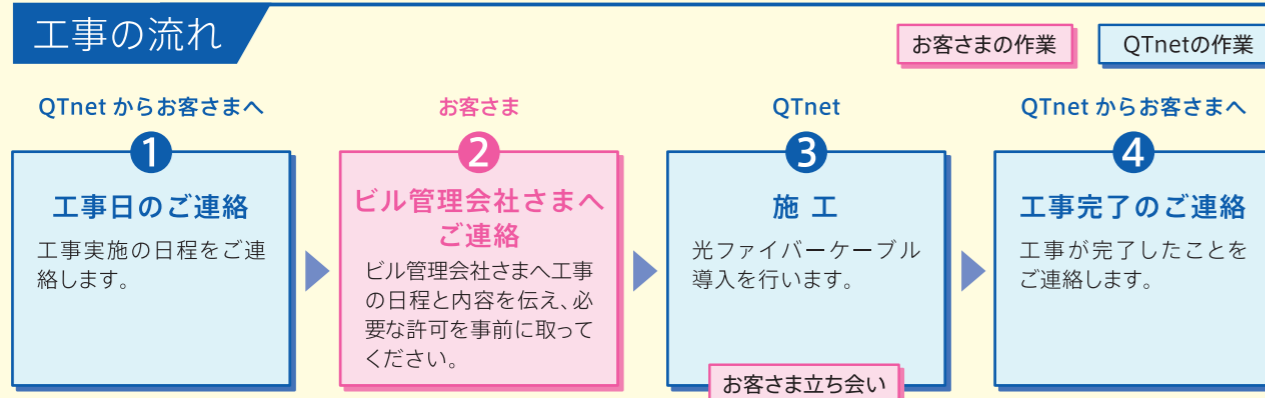
種類	インターフェース速度	高さ [mm]	幅 [mm]	奥行 [mm]	重量 [kg]
ONU	100M、1G	120	150	35	0.2
		37 (スタンド含まず)	114	158	0.3
	10G	40	120	160	0.5
メディアコンバーター	100M、1G	40	125	190	0.5
	10G	44	213	295	2.5



光ファイバーケーブルをビルへ引き込み、ビル内の配線工事・回線の開通工事を実施します。  
工事のための事前準備や、当日のご対応をお願いします。



光ファイバーケーブル引込工事		ビル内工事	
<b>架空引込工事</b>	<b>地中引込工事</b>	<b>光ファイバーケーブル配線工事</b>	<b>開通工事</b>
引込柱からビル内へ光ファイバーケーブルを引き込みます。	ハンドホールなどからビル内へ光ファイバーケーブルを引き込みます。	引込口から、お客様のフロアまで、光ファイバーケーブルを配線します。	お客様ご指定の場所へ回線終端装置を設置し、開通工事を行います。



**不明なことはご相談ください! QTnet担当者がサポートいたします。**  
 工事内容は、お客様のビルにあわせて変わります。  
 詳しくは作業届や担当者からの工事連絡にてご確認ください。

Check!



## お客さまにお願いしたいこと

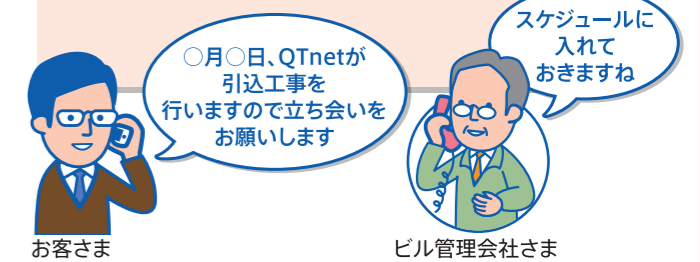
### 事前をお願いします

#### ビル管理会社さまへ、工事内容を事前に申請

- 作業員の入館届・作業届を、必要に応じてビル管理会社さまに提出
- 共用部(MDF室、EPS室)の開錠手続き
- 架空引込の場合: バケット車(高所作業車)の作業スペースを確保
- 地中引込の場合: 敷地内ハンドホールなどの開閉許可を取得
- ビルの制約事項の確認

#### 工事の立会者さまのスケジュール調整

- お客様立会者 (回線終端装置などの設置場所がわかる方)
- ビル管理会社さま立会者



作業時間の制限や、共用部への入室条件などをご確認ください



QTnet担当者

#### 回線終端装置の設置場所確認

- 回線終端装置の設置場所の確保 (ラックの場合はラック内の設置場所)
- 回線終端装置用電源の確保 (通常AC100V)

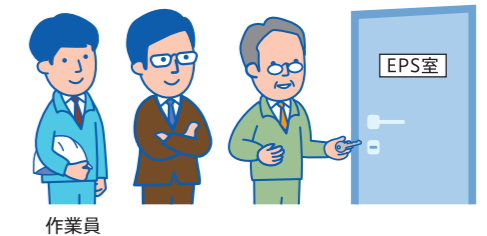
工事前に電源をよく確認しておこう



### 当日をお願いします

#### 共用部などの開錠と工事の立ち会い

- MDF室、EPS室、敷地内ハンドホールなどの開錠



作業員

### ⚠ TROUBLE よくある実例

#### ✗ 敷地内のハンドホールが開けられず工事が中断してしまっ!

お客様敷地内のハンドホールが、別の車両などにより塞がれてしまい開閉できず、工事を中断せざるをえなくなりました。

敷地内のハンドホールを開閉する必要がある場合は、ビル管理会社さまの許可を得た上で、施工中は開錠できるよう調整してください。